

# 熊本城の緑を眼の前に眺めながら、 四季の移ろいを感じる暮らし

平成17年7月にご入居された 尾山勉様 トミ子様

生まれ育った郷里で  
穏やかな生活を送る

「窓からの景色で四季を感じることができると、とてもせいたくですよ」と、穏やかにお話しされる尾山勉さんと、にっこり笑ってうなずかれるトミ子さん。その言葉に力がこもっているのは、ご夫妻が数十年間を東京で暮らしてこられたからかもしれない。

「東京ではマンションに住んでいて、窓からはキラキラ輝くレインボーブリッジやネオンが美しかった。でも、そこには緑はないんです。熊本は、緑が豊かです。都会では感じることもできない熊本の自然の美しさに囲まれた毎日の暮らしは心がくつろぎます」と勉さん。

熊本で生まれた勉さんは、大学を機に東京へ。トミ子さんは東北のご出身。東京では「仕事が趣味でした」と言われるほど、お仕事に没頭されていたご様子ですが、その分、ゴールデンウィークと年末年始は、海外旅行などで心身をリフレッシュ。老後は、安心して暮らすことができ、設備の整ったケアマンションでの入居を希望され、東京の施

設も見てまわられたそう。そのうち、故郷の熊本に『グランガーデン熊本』があることを知り、入居を決められたとのこと。

入居後、東京時代にはなかなか会えなかった友人と、毎月、飲み会を開かれている勉さん。住み慣れない熊本での生活に、ちょっとびり不安だったトミ子さんも入居から4年経ち、「上通りから新市街までの往復が、毎日の散歩コース。アーケードで雨の日も傘がいらぬし、夏場もお店からのクーラーで涼しいですよ。寄り道しながら買い物もしています」と、熊本での生活を楽し

まれています。また、コーラスサークルに入り腹筋を使ったり声を出したり、トレーニング室のマシンで体を鍛えたり…。元気で若々しい体作りにも積極的。部屋の窓から、熊本城が正面に見える景色も気に入っていますと教えていただきました。

「若いころは都会暮らしを満喫しましたが、老後は自然豊かなところで暮らす方が落ち着きます。四季の花々を眺めながら、毎日を穏やかに過ごしていきます」とのこと。お二人とも『グランガーデン熊本』での生活に満足されているご様子でした。

